

白 い ま ど

2020年
2月1日発行
No.476

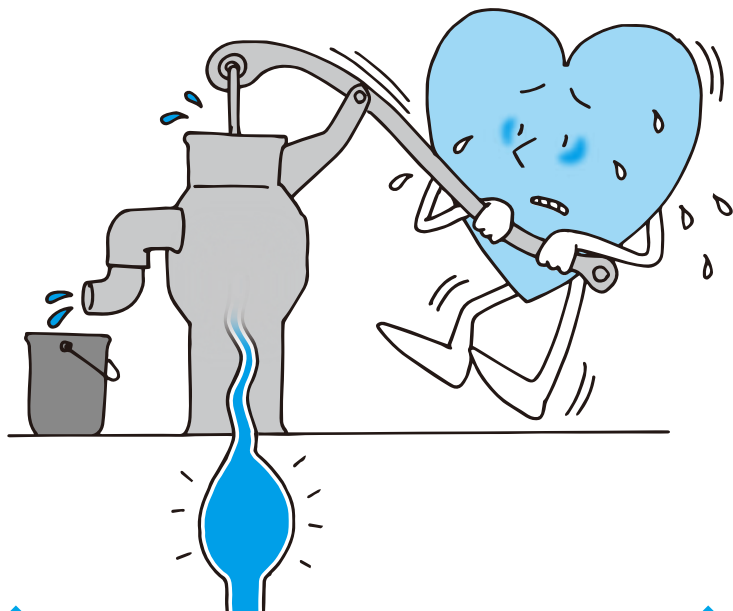
February

2

今月の色：節分

特集 心不全ってなに？ P-1

- インフォメーション P-4
- 診療科・センター紹介 循環器科 P-5
- 診療を支えるスペシャリスト 慢性心不全看護認定看護師 P-6



病院理念 私たちは利用して下さる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

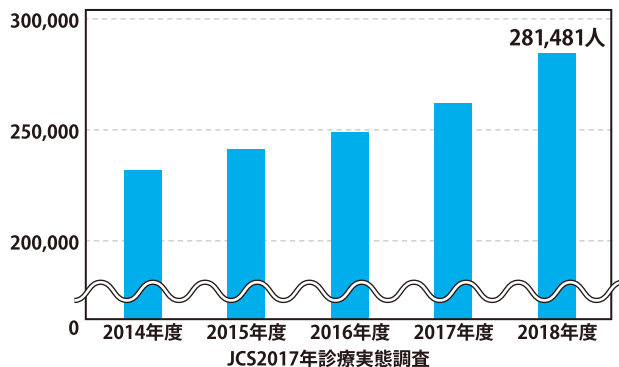
総合病院 聖隷浜松病院

心不全ってなに？

増え続ける心不全

心不全は、心臓が悪いために息切れやむくみが起こり、だんだん悪くなる病気です。日本では心不全にかかる人が毎年1万人以上増えており、患者数は120万人ほどいると言われていています。高齢化の進行に伴い今後もさらに増加すると考えられ、心不全とどう付き合っていくかを考える必要があります。

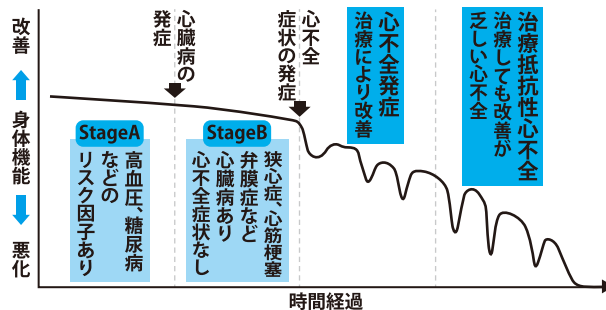
心不全入院患者数



どんな病気？

高血圧や糖尿病、喫煙やそれに伴う動脈硬化などは、心臓の病気の大きなリスクです。やがて心筋梗塞や心筋症、弁膜症などいろいろな心臓の病気を引き起こして心不全となります。心不全は症状が良くなっても完全に治ったわけではなく、再び悪化させないように生活習慣に気をつけてうまく付き合っていく必要があります。

心不全 病状の進行



どんな症状なの？

心臓は全身に血液を送るポンプの役割をしています。心不全では心臓から全身に血液を送り出せないことによる低心拍出の症状と、送り出せない血液が肺などの全身にたまる「うっ血」の症状が出ます。

- ① 低心拍出の症状 …… 血圧が下がる、食欲がない、からだのだるい、手足が冷たい
- ② うっ血の症状 …… 横になると苦しい、夜になると咳が出る、体重が増える、足がむくむ

治験ってなあに？

治験とは、国が承認する前の「新しくすりの候補」の有効性（効果があるか）や安全性（副作用の問題はないか）を調べる臨床試験のことです。当院では、よりよくすりをいち早く患者さんにお届けするため治験に積極的に取り組んでいます。

現在、以下の治験において参加者を募集しています。

募集中の治験

診療科	疾患名(症状)
膠原病リウマチ内科	全身性エリテマトーデス、関節リウマチ
てんかんセンター	部分てんかん、薬物抵抗性てんかん
小児神経科	部分てんかん
循環器科	うっ血性心不全
スポーツ整形外科	軟骨損傷及び離断性骨軟骨炎
脳神経外科	脳梗塞

2020年2月1日現在

★ 治験では参加基準や参加予定人数に限りがあり、参加基準に合わなかったり、募集期間内であっても予定人数に達した場合は治験に参加いただけないことがあります。

★ 当院では、健康な方向けの治験は実施していません。

お問い合わせ

TEL 053-474-1264

(臨床研究管理センター直通) 月～金曜日9:00～17:00

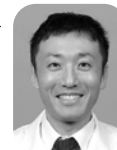
聖隷浜松病院 実施中の治験

検索

新任
医師紹介

リハビリテーション科
くろかわ まさし
黒川 雅史

自治医科大学
(2005年卒)



麻酔科
ひびの ときみつ
日比野 世光

琉球大学
(2010年卒)



どんな治療をするの？

心不全で入院した場合、まず利尿剤などでからだの水分を排出し、息苦しさを解消します。息苦しさが取れた後、心臓の血管を広げたり、弁膜症の手術をしたり、心不全の原因を特定し、その治療を行います。原因に対する治療を行うことで心不全が再び悪化することを防ぎます。

悪化させる原因は？

心不全は、飲み薬で落ち着いていた人でも何らかのきっかけが加わることで急激に悪化して、再び入院することがあります。そのきっかけは、かぜ・不整脈・高血圧・狭心症など病気の進行によるものと、塩分の取りすぎ・薬の中断・からだの動かしすぎなど、生活の中での問題の両方があります。きっかけを予防し、心不全を再び悪くしないようにすることがポイントになります。

参考文献：日本心不全学会『心不全手帳』（2018年10月第2版）

心不全を悪化させる原因

- 塩分・水分の取りすぎ
- かぜ・肺炎による体調の悪化
- 薬の飲み忘れ
- 過労
- ストレス
- 血圧の上昇
- 不整脈



文責：循環器科 医長 齋藤 秀輝

さらに詳しい情報などを、YouTubeの「聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」」で配信しています。ぜひ、ご覧ください。

YouTube 聖隷浜松

検索



循環器科



心臓や血管の病気から 皆さんを守ります

循環器科は、虚血性心疾患（狭心症/心筋梗塞）・弁膜症・不整脈・心不全などの心臓病や、動脈瘤・閉塞性動脈硬化症などの血管疾患に対する診療を行っています。これらの疾患の中には緊急を要する場合もあるため、24時間対応しています。外来診療では、心臓超音波検査・CT検査・運動負荷検査・24時間ホルター心電図検査などを迅速に行い、早期診断・治療に努めています。また、虚血性心疾患や不整脈に対しては最新の医療機器を使用し、からだに負担の少ないカテーテル治療により、短時間で根治を目指した入院診療を行っています。

胸の痛み・息切れ・動悸などの胸部症状があったり、健康診断で異常を指摘されるなど、心臓の病気が心配な方はご相談ください。

文責：循環器科 部長 杉浦 亮(写真前列中央)

診療を支える
ナビチャリット

慢性心不全看護 認定看護師

その人らしい療養生活を送るための自己管理支援



慢性心不全看護認定看護師は、日本看護協会認定の看護師です。私たちは、心臓に病気を抱えた患者さんの症状や社会復帰に向けての不安など、患者さんが抱えているさまざまな問題に対し相談に乗ったり、解決策を一緒に考えたりしています。心不全は治療により症状が改善しても再び悪化する可能性があります。そうならないように日々の体重管理やむくみの観察など、患者さん自身が病気の管理をすることが重要です。

高齢化や医療技術の進歩により、心臓に病気を抱えながら在宅で療養する患者さんが増えています。その人の生活に合



わせた身体の管理ができるよう、入院中だけでなく外来通院中も継続して相談を受けていますので、お気軽にご相談ください。

文責：看護部 近藤 理子(写真)



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ

紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,500円(税込)を別途ご負担いただいています。原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ

予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

産科の受診をお考えの方へ

妊娠検査薬等で妊娠が確認できれば、紹介状は不要です。受診希望日の7日～10日位前までに、下記までご連絡ください。

▶ 産科外来(直通) ☎053-474-3067

(月～金曜 14:00～16:45/祝祭日を除く)

面会の方へ

面会時間…月～金曜 14:00～20:00、土曜・日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳/痰/原因不明の発疹/嘔吐/下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

医師との面談時間について(ご協力のお願い)

原則、平日(月～金曜)8:30～17:00です。

- 緊急の場合は、この限りではありません。
- 医師の都合(外来診療や手術の延長等)により面談が上記時間外になる場合もありますが、ご了承ください。
- やむを得ない事情がある場合は、ご相談ください。



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222

発行責任者 院長 岡 俊明